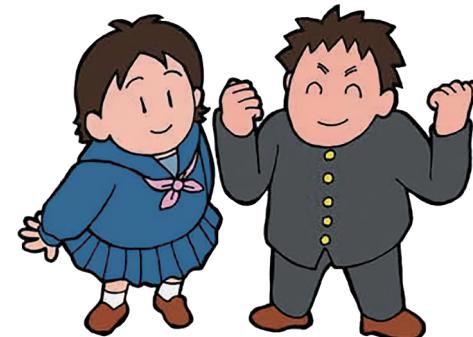


わかったこと、思ったことなど感想を書きましょう。

年 組 名 前



☎ 相 談 電 話 ☎

よく な る こ こ ろ
ヤングテレホン 0120-497-556

(月～金曜日 午前9時から午後5時45分)

も う い い な や む な
いじめ110番 0120-617-867

(24時間)

ピュアキッズスクール

中 学 生

- (1) 万引き (2) 人を傷つける（いじめ） (3) ネットトラブル



ピュアキッズスクールとは？

みんなが、社会のルールやきまり、約束を守れば、楽しく、仲良く生活できます。ピュアキッズスクールは、そういう社会のルールやきまり、約束について考えて、正しい行動ができるようになるための授業です。

ストーリーの場面ごとに出される質問を通じて、「こんな場面ではどうすればいいか。」「相手や家の人はどんな気持ちになるか。」などについて自分自身で考えてみましょう。

『万引き』

①



ある雨の日、A子さんが塾から帰ろうとすると、玄関の傘立てに入れておいた傘が見当たりませんでした。

A子さん「あれ、ここに入れたのに。また盗まれちゃった。」

一週間前にもA子さんは傘を盗まれていたのです。

A子さんはしばらく考えた後で、そこにあった誰かの傘を黙ってさして帰りました。

③



A子さんたちが、本屋を出ようとした時、後ろからお店の人が来て、「君たち、待ちなさい。」と声をかけられました。

B子さんとC子さんは走って逃げていきましたが、A子さんは怖くて逃げられませんでした。

B子さんとC子さんも、すぐに追いかけていった店の人につかりました。

②



次の日、A子さんはB子さんとC子さんに誘われて、近くの本屋に行きました。

A子さんが欲しい本を手に取って見ていると、B子さんたちが来て「A子、それ欲しいなら盗んじやいなよ。」「私たちも今、万引きしてきたんだ。見張ってるから大丈夫だって。」と言いました。そう言われて、A子さんは、持っていた本を自分のかばんに入れました。

④



お店の人は、警察に連絡をしました。

A子さんたちは警察に連れて行かれ、それぞれの家の人も警察に呼ばされました。A子さんたちも、家の人も、警察で厳しく注意を受けました。

そして、お店に行って、お店の人に何度も謝りました。



最後に、警察の人の話を聞きましょう。

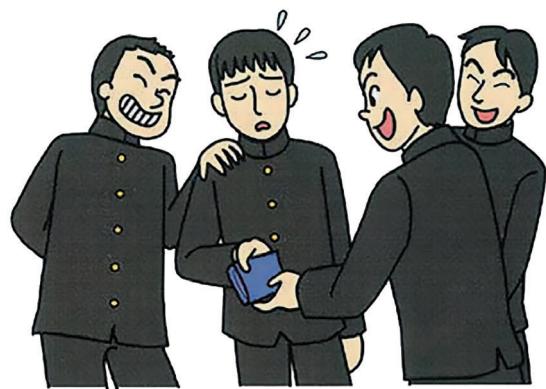
『人を傷つける（いじめ）』

①



Aさんは、同じクラスのBさんやCさんたちから、ふざけているふりをして頭や背中^{たた}を叩かれたり、突然、理由もないのに怒鳴^{どな}られたり、悪口を言われたりしていました。教科書やノートに落書きされたり、破れたりすることもありましたが、周りの人たちは見て見ぬふりをしていました。

②



ある日、Aさんは、Bさんたちに呼び出され、お金を出すように言われました。Aさんは、断ろうと思いましたが、Bさん達に囲まれて逃げられそうもなかったので、仕方なく持っていた財布を出しました。
Bさんは、財布の中からお金を取ると「明日も千円持って来いよ。持って来なかつたら殴^{なぐ}るからな。」と言って帰って行きました。

③



Aさんは、Bさんたちに渡すお金を持っていませんでした。

けれど、持って行かなければ殴^{なぐ}られると思うと、どうしていいかわからなくなり、次の日の朝、学校を休みたいと家の人々に言いました。すると、家の人々に「何かあったのか。」と聞かれたので、Aさんは思い切って、これまでのことやお金を取られたことなどを話しました。

④



Aさんの家の人々は、すぐに警察に被害届を出しました。

Bさんたちとそれぞれの家の人々は警察に呼ばれて厳しく注意を受け、AさんやAさんの家の人々に謝りました。



最後に、警察の人の話を聞きましょう。

『ネットトラブル』

①



A子さんには、夢中になっていることがあります。それは、SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）です。SNSでは、グループでメッセージのやりとりをしたり、写真や動画を載せてたくさんの人々に見てもらうことができます。A子さんが写真や動画を載せると、いろいろな人からたくさんのコメントがきます。

②



ある日の放課後、A子さんは同じクラスの仲良しのB子さんと近くのお店に行きました。B子さんはお菓子を買おうと商品を見ています。A子さんは、「SNSに載せたら面白いかも」と考えて、B子さんがお菓子を手にとっている写真を勝手に撮りました。そして、SNSに写真を載せ、名前や学校名などの情報とともに、「万引き中◎」と嘘の説明を書いてしまいました。

③



その投稿は、たくさんの友達の目に触れて、あつという間に広がってしまいました。写真を見た友達が、投稿されていることをB子さんに教えました。B子さんは知らない間に自分の写真と嘘の情報が広まっていることを知り、家の人相談しました。

④



一度拡散した写真や文章は回収することが難しく、そのため、家の人は、学校と警察に相談しました。

相談を受けた警察は、誰がSNSに投稿したかを調べ、A子さんであることがわかりました。A子さんは、警察に呼ばれて厳しく注意を受け、A子さんと家の人はB子さんの家に謝りに行きました。



最後に、警察の人の話を聞きましょう。